

「あいりん地域まちづくり会議」録画放映を受けてのご意見について

運営	傍聴の代替手段として画像をネット公開しているというが、第2回会議の動画はひどすぎた。これでは密室で行われているのと同じ。
	昨年度の「あいりん地域のまちづくり検討会議」のように、広く意見を聞いて欲しい。
	行政が会議を公開していると言い、ライブ中継をしているというのであれば、きちんとしていただきたい。ホームページへの動画、議事録、資料等の掲載も遅い。組織として会議の内容を議論しようにも、情報が提供されていない。
	やはり傍聴を認めるべきである。
	上映会の周知ポスターには、意見を表明できるという記載をすべきである。
労働関係	夜間求人の問題(センターの支援を受けられない。)がある
	労働施設の資料の出し方が恣意的である。現施設を縮小しようと言う意図しか見えない。
	新しい労働施設は、屋上を利用し、緑を配置。BBQやテント張りなど家族連れが楽しめる施設にもなるような工夫があれば良い。また、生活保護受給者の居場所となっても良い。
	労働福祉センターの話をするのであれば、センターで寝ている人の話を聞くべき。
福祉関係	ネットカフェ難民の救済なども視野に入れた検討をして欲しい。
	地域には、母子サポートの施設がないので、考えるべき。
	生活困窮者事業(はぎさぼ一と)とも連携し、労働・福祉が連携した取り組み(ワンストップ窓口)を検討して欲しい。

＜上映会開催実績＞

第2回会議…平成27年10月28日(水)

第3回会議…平成27年12月10日(木)

